

第38号

令和2年9月18日発行

あから

岐阜工業高等専門学校 教育後援会通信

編集：教育後援会事務局

教育後援会会長としてのご挨拶



教育後援会会長

大野 悟

悟

2020年度教育後援会会長に選任されました

大野 悟です。

新型コロナウイルス感染症により、岐阜県は非常事態宣言、愛知県は緊急事態宣言、三重県は緊急警戒宣言が発令され、「周りに安全な場所は無い」かのような状況になっていますが、岐阜高専では先生方・子供たち保護者の皆様が協力して頑張っているおかげで、感染者を出すことなく今日まで授業を続けることが出来ています。

学校に行けずオンライン授業で頑張っている子供たち、工夫を凝らして授業を作っている先生方、家庭で子供たちの安全を守っている保護者の皆様、全員の協力と努力があって今日があります。

本年度で3年目を務めさせていただきますが、振り返れば私も役員の皆さん・理事の皆さん・先生方・事務局の皆さんに助けられ頑張る事が出来ました。今年度も、皆様に助けていただかなければ乗り越えていけないと思っています。全員で助け合いながらコロナ禍を乗り越えていきたいと思っています。ご協力宜しくお願い申し上げます。

校長として赴任して4年半となりました。今年度末で定年退職の予定です。最後の年は、じっくりとまとめのつもりでした。しかし、新型コロナウイルス対策のため、今年度になってからもずっと大変な状況が続いています。

昨年度の終わりに、急遽、終業式と卒業式を中止して、遠隔授業開始の準備を開始しました。今年度になって、全面的に遠隔授業を開始しましたが、8月29日(土)に新1年生については、各クラス別に時間をずらして、保護者1名と学校に来てもらいガイダンスを行う予定です。9月7日からは、1年生と5年生に対して開寮をして、対面授業や期末試験も開始します。もちろん、3密を避けるためにクラスを2分割して実施します。9月19日には、1年生と5年生は帰省してもらい、代わりに9月22日から2年生～4年生に対して、開寮をして、対面授業と期末試験を同様にを行います。

4月から始めた慣れない遠隔授業に大変苦労している学生も多くおられると思いますが、教員の方々も遠隔授業の準備に、多くの時間をさき、苦労されています。岐阜高専では、現在、全科目で遠隔授業を実施し、全ての学生がアクセス可能な状態となっています。高等教育機関として、学生とその関係者の安全を守り、かつ、高専からクラスターを発生させないという社会的な使命を果たしたいと思います。

後期授業についても3密を避けた対面授業と遠隔授業を組み合わせたハイブリッド授業を実施します。学内において、新型コロナウイルス対策のガイドラインを作成しており、学内においてはかなり制約された生活を余儀なくされます。また、検温などの健康管理は、今後もずっと続け、Moodleで報告をお願いしています。

第3波や第4波がくれば、再度全面遠隔授業に戻る可能性もありますが、新型コロナウイルスが一刻も早く終息し、学生みなさんが岐阜高専に通学され、通常授業が受けられるように、できることはすべて行い、この国難に皆さんと一緒に打ち勝ちたいと思います。

〈令和2年8月27日〉



教育後援会副会長としてのご挨拶

副会長 北川由幸

今年度より、副会長を務めさせていただきます北川由幸です。一生懸命頑張っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

さて、副会長に任命されましたが、新型コロナウイルス感染症ため行事が延期になったり、会議等も書面評決になったりという事でなかなか他の役員の方とお会いできる機会がない状態が続いており残念な気持ちです。

私の娘は、この原稿を書いている現在、自宅でリモート授業を受けております。その様子を見ておりますと現在の日本のこの状況の中で、流石に岐阜工業高等専門学校は対応が早いなあという事を感じております。今後このような状態がどうなるかは予想できませんができるだけ早く学校を再開し、みんな元気に一緒に通常の授業ができるようになることを願っております。

今年度は、学生の皆さんにとって、今まで普通に行われていた行事が中止になることが多く楽しい思い出を作る機会が奪われる事態になりつらい年となりそうです。保護者の皆様も自分の子の今後の進学、就職のことで不安でいっぱいだと思います。教育後援会としては、学生とその保護者の皆様の不安を解消できる活動を行っていかねばなりませんので今後の活動にご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



1 教育後援会役員会開催(5月19日～6月初旬)

本年度は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、岐阜高専の各種行事等が見直され、教育後援会としても、3密(密閉、密集、密接)を避ける観点から役員会を書面審査で行い、教育後援会総会についても役員会の開催をもって総会に代えることしました。

書面審査にもかかわらず、役員の皆様のご協力により令和2年度行事予定・予算等が暫定という形で承認されました。

2 第2回 教育後援会役員会開催(7月13日～7月下旬)

6月20日(土)、インターネットを利用し学生・保護者を対象に学校説明会が開催され、今後の開講などについて校長先生始め主事の先生方から説明がありました。後日、校長先生からも新型コロナウイルスに対する支援要請もありました。

これを受け、教育後援会としても今後の方針等を決める必要から、書面による第2回役員会を開催し以下の議案が承認されました。

- ①学生へ配布する新型コロナウイルス対策物品への予算措置(3,480,000円)
- ②11月開催予定の地区保護者懇談会の中止

3 新入学生始業ガイダンスで新役員をお願い

8月29日(土)岐阜高専図書館多目的ホールで、新入学生及びその保護者を対象とし、始業ガイダンスが行われました。校長先生始め各先生から説明を受けた後、学生たちの自己紹介が始まりました。この日始めて直接顔を合わせた学生たちでしたが、遠隔授業ですでに知り合っているのか、和気あいあいとした中で、盛り上がった自己紹介となりました。

教育後援会は、最後に少し時間をいただき、新入生保護者の地区別役員の選出をお願いしました。時間のない中、皆様のご協力により速やかに選出いただきましたこと、感謝申し上げます。

ソーシャルディスタンスに配慮した始業ガイダンス



受付



校長先生挨拶

◆令和2年2月から9月までの主な学校行事・教育後援会行事等

2月 3日	<乗客の感染が確認されたクルーズ船 横浜港に入港>
2月27日	<安倍首相 全国すべての小中高校に臨時休校要請の考え公表>
2月28日	卒業式の中止・閉寮・当面のクラブ活動停止、合宿所の閉鎖決定
3月19日	卒業式は中止され、不要不急の学内への立ち入りも制限されました。(写真)
3月19日	卒業生へ卒業証書・教育後援会からの記念品が郵送されました。
4月 2日	入学式の中止決定・開校を5月11日(月)からに決定
4月 3日	教育後援会 4月の行事を中止し5月に役員会等を開催することを決定
4月 7日	<7都府県に緊急事態宣言「人の接触 最低7割極力8割削減を」>
4月 8日	インターネットを利用した遠隔教育(遠隔指導・遠隔授業)を実施(5月1日まで)
4月10日	<岐阜県「非常事態宣言」を発令>
4月16日	<「緊急事態宣言」全国に拡大 13都道府県は「特定警戒都道府県」(岐阜県も含む)>
4月30日	5月11日から8月7日まで本格的な遠隔授業を開始することを学生に通知
5月11日	インターネットを利用した遠隔授業の本格開始(8月7日まで)
5月19日	教育後援会役員会開催(書面による審議・6月初旬に審議完了)
5月25日	<緊急事態の解除宣言 約1か月半ぶりに全国で解除>
6月20日	インターネットを利用した在校生・保護者を対象とした学校説明会(学年別)
7月 6日	専攻科生一部通学開始
7月13日	教育後援会役員会(第2回)開催(書面による審議・7月下旬に審議完了)
7月31日	<岐阜県「第2波非常事態」に対する 緊急対策発表(愛知・三重も同様の対策発表)>
8月10日	学生 夏期休業開始(8月28日まで)
8月29日	新入学生始業ガイダンス(学生・保護者対象、学科別分散開催、於多目的ホール) ガイダンスの最後に教育後援会からの説明(役員選出等)
8月31日	インターネットを利用した遠隔補習・補講(9月4日まで)
9月 6日	入寮(1・5年)以後段階的に入寮
9月 7日	遠隔・分散登校による授業開始(9月末までは主に補講・補習・期末試験が中心)

※< >内は新型コロナウイルスに関連する国・県の主な出来事

※10月以降の行事については、変更になる可能性があります。岐阜高専ホームページ等で確認ください。

※11月開催予定の「教育後援会地区別保護者懇談会」は中止とさせていただきます。



卒業式中止を知らせる正門の案内



改修工事が実施され新しくなった図書館センター

発行：岐阜工業高等専門学校・教育後援会事務局

〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236-2 TEL.058-323-8752 FAX.058-322-6571

URL : <http://www.gifu-nct.ac.jp/kouenkai/> MAIL : gnctk@iaa.itkeeper.ne.jp